

# ヒナチドリ

*Ponerorchis chidori* (Makino) Ohwi  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

生育地、生育数ともに少ない。

## 分 布

全国分布は北海道、本州、四国。県内分布は大野市。

## 種の特徴

冷温帯地域の山林の樹上や苔の中に生える。根は太く多肉で1～2個。茎の高さは7～15cm、下部または中程に広披針形～長楕円形の一葉をつける。長さ6～12cmで基部は茎を抱く。茎の上部に淡紅紫色の花を数個総状につける。花は径1cm、距は他の花卉より長い。

## 生育を脅かす要因

植生遷移等による生育環境の悪化、園芸採取等。

参考文献 大橋広好ほか(2015)、前川文夫(1971)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

# ウチョウラン

*Ponerorchis graminifolia* Rehb.f.  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

生育地が一部の区域に限られており、個体数が少ない。

## 分 布

国内では本州(関東地方以西)～九州に分布。県内では嶺北の一部の地域、嶺南の一部の地域に分布している。

## 種の特徴

山地の岩壁等に生える。球状の塊根があり、茎は高さ7～15cm。葉は線形～広線形で長さは7～12cm。茎頂に紅紫色を帯びた花を数花つける。側弁は斜形、側花弁は斜卵形、厚弁は3裂、距は湾曲し長さ1～1.5cm。

## 生育を脅かす要因

道路工事等による、生育環境の悪化、園芸採取等。

参考文献 畔上能力ほか(2013)、福井県植物研究会(1998)、前川文夫(1971)、大橋広好ほか(2015)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
			○							○	○					○	

# カヤラン

*Thrixspermum japonicum* (Miq.) Rehb.f.  
ラン科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅰ類 旧：県域絶滅危惧Ⅰ類

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

県内での生育確認は極めて少ない。

## 分 布

全国分布は本州(岩手県以南)～九州。県内分布は、あわら市、若狭町、越前町。

## 種の特徴

暖温帯の樹上や岩上に着生する。茎は長さ3～7cm、下方に向かって伸び、茎の下部から中部に気根を出し附着する。葉は披針形で、長さ2～4cm。2列に互生し、革質。花茎は細く葉腋から出て下垂し茎の先に集まる。花は黄色、萼片は卵形、唇弁の内面に紫斑がある。

## 生育を脅かす要因

登山道の整備等による生育環境の悪化、園芸採取等。

参考文献 前川文夫(1971)、大橋広好ほか(2015)、畔上能力ほか(2013)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○						○						○				